

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	令和 7 年 2 月 26 日
【会社名】	小泉株式会社
【英訳名】	KOIZUMI CO.,LTD
【代表者の役職氏名】	代表取締役 郷原 文弘
【本店の所在の場所】	大阪府大阪市中央区備後町 3 丁目 1 番 8 号
【電話番号】	0 6－6 2 2 3－7 8 4 3
【事務連絡者氏名】	経理担当 中西 博之
【最寄りの連絡場所】	大阪府大阪市中央区備後町 3 丁目 1 番 8 号
【電話番号】	0 6－6 2 2 3－7 8 4 3
【事務連絡者氏名】	経理担当 中西 博之
【縦覧に供する場所】	該当事項ありません。

1【提出理由】

当社は、令和6年11月29日開催の取締役会において、当社の完全子会社である小泉ライフテックス株式会社を吸収合併することを決定いたしましたので金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第7号の3の規定に基づき、臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 特定子会社の異動

① 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称 小泉ライフテックス株式会社
住所 大阪市中央区備後町3丁目1番8号
代表者の氏名 代表取締役 清家郁男
資本金 80百万円
事業の内容 繊維製品卸業

② 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数
異動前 1,600個
異動後 —
当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合
異動前 100%
異動後 —

③ 当該異動の理由及びその年月日

異動理由

当社が特定子会社である小泉ライフテックス株式会社を吸収合併することにより消滅するため。

異動年月日

令和7年2月28日（予定）

(2) 吸収合併の決定

① 当該吸収合併の相手会社に関する事項

A. 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号 小泉ライフテックス株式会社
本店の所在地 大阪市中央区備後町3丁目1番8号
代表者の氏名 代表取締役 清家郁男
資本金の額 80百万円
純資産の額 84百万円
総資産の額 260百万円
事業の内容 繊維製品卸業

（注） 資本金の額、純資産の額、総資産の額は、令和6年11月期のものです。

B. 最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

決算期	令和4年 2月期	令和5年 2月期	令和6年 2月期	令和6年 11月期
売上高（百万円）	1,168	939	830	561
営業損失（百万円）	△3	△86	△68	△87
経常損益（百万円）	2	△82	△71	△90
当期純損益（百万円）	1	△82	△72	209

（注） △は損失

C. 大株主の名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合
小泉株式会社（提出会社）100%

D. 当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係
資本関係 当社が100%出資する子会社
人的関係 当社役員による役員兼任の関係
取引関係 不動産の賃貸及び資金の貸付

② 当該吸収合併の目的

グループ経営の一層の効率化とグループ総力の結集を図ることを目的としております。

③ 当該吸収合併の方法、吸収合併に係る割当ての内容その他の吸収合併契約の内容

A. 吸収合併の方法

当社を存続会社とし、小泉ライフテックス株式会社を消滅会社とする吸収合併。

B. 吸収合併に係る割当ての内容

該当事項はありません。

C. その他の吸収合併契約の内容

ア. 吸収合併の日程

取締役会決議日	令和6年11月29日
吸収合併契約書締結日	令和6年12月9日
合併効力発生日	令和7年2月28日（予定）

イ. 吸収合併により増加すべき資本金及び準備金

該当事項はありません。

ウ. 合併に際して交付する金銭等

該当事項はありません。

④ 吸収合併に係る割当ての内容の算定根拠

該当事項はありません。

⑤ 当該吸収合併の後の吸収合併存続会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	小泉株式会社
本店の所在地	大阪市中央区備後町3丁目1番8号
代表者の氏名	代表取締役 郷原文弘
資本金の額	480百万円
純資産の額	現時点で確定していません。
総資産の額	現時点で確定していません。
事業の内容	グループ経営管理

以 上